

総合評価結果報告書

施設の名称	静岡市日影沢親水園		
課名	中山間地振興課		
指定管理者名	企業組合 魚魚の里		
指定期間	平成27年4月1日 ～ 令和2年3月31日		
評価委員会 開催年月日	令和元年5月27日（月）		
評価委員 ※（ ）内は職名 等を記載してく ださい。	①委員長 青嶋 浩義（中山間地振興担当部長） ②委員 大畑 夏男（農業政策課長） ③委員 芝原 裕明（中山間地振興課長） ④委員 渡辺 琢久（公益財団法人するが企画観光局事務局長） ⑤委員 川津 文臣（静岡市賤機都市山村交流センター館長）		
評価点 (各委員平均点)	73.2点	評価	A・B・C・D・E
評価結果詳細	別紙「総合評価結果総括表」のとおり		
総合評価結果を踏 まえての施設所管 課としての意見	<p>開園から20年を超え施設の老朽化の対応や広大な敷地の管理にかかる負担が拡大しており、また、完全利用料金制でもあるため、非常に厳しい経営状況である中、概ね業務仕様書や事業計画書に従って履行されている。</p> <p>また、電話が繋がらない等の苦情もあるが、利用者アンケートでは「また来たい」との声も多く、利用者にとって良好な施設運営がなされていると考えられる。</p> <p>しかし、経営状況の悪化が進む中、人員不足や資金面の問題から、利用者の増加を図るなどの現状維持以上の取組みの実施がなされなかったこと等から、今回の総合評価ではC評価となったため、今まで以上に地域の理解と協力を得るとともに、当課も支援体制をさらに強化し一層連携していくことで改善を図っていきたい。</p>		

総合評価結果総括表

施設の名称 [静岡市日影沢親水園]

課名[中山間地振興課]

指定管理者名 [企業組合魚魚の里]

	A 評価 委員	B 評価 委員	C 評価 委員	D 評価 委員	E 評価 委員	平均 点
1 履行状況の確認	【配点50点】					
(ア) 計画書等に示された事業が予定通り、円滑に実施された【20】	12	15	17	15	15	14.8
(イ) 適正な能力を持った職員が適正な人数配置された【15】	9	12	13	10	12	11.2
(ウ) 管理業務を適切かつ円滑に行うことができる利益は確保されているか【15】	9	8	13	12	8	10.0
小 計	30	35	43	37	35	36.0
2 指定管理者の創意工夫	【配点15点】					
(ア) 指定管理者の技術・経験を活かした事業が実施された【10】	8	10	8	7	8	8.2
(イ) 経理に関する工夫がなされているか【5】	3	4	4	4	3	3.6
小 計	11	14	12	11	11	11.8
3 市民（利用者）のサービスの向上	【配点15点】					
(ア) 利用者アンケートに置いて高い評価を受けた【5】	5	4	4	4	4	4.2
(イ) 利用者の苦情等に速やかに対応した【5】	3	3	4	4	3	3.4
(ウ) 施設の利用状況・稼働状況【5】	3	4	4	5	3	3.8
小 計	11	11	12	13	10	11.4
4 施設固有の評価項目	【配点20点】					
(ア) 交流人口の増加が図れた【15】	9	11	13	10	9	10.4
(イ) 地域振興施設としての役割【5】	3	4	4	4	3	3.6
小 計	12	15	17	14	12	14.0
合 計	64	75	84	75	68	73.2

※ 評価委員名は記載しない。

※ 平均点は小数点以下第2位を四捨五入する。

各評価委員の所見のまとめ（※各評価委員の所見をそのまま記載してください。）

【A評価委員】

施設運営計画にあるイベントの開催、チラシ配布、宣伝広告は、予算、スタッフ不足のため実施できていない。

スタッフ不足で厳しい。

【B評価委員】

支出超過は厳しい。

企業組合で魚の供給、水利の確保ができるのは大きな強み。事業別会計の原価管理で健全化できるようにになるとよい。

「電話が繋がらない」等の苦情がある。遠距離の梅ヶ島へ訪れたい市民等へ十分対応できないこともあるのは残念。

様々な体験活動の提供、地域内外のイベント等への参加によるPR、誘客に努力され評価できる。入場者実数が収入につながらないのが課題。

【C評価委員】

着実な運営がなされている。

完全利用料金制のさらなる活用を望む。

滞留時間の延長可能性の検討を。

周辺機関との連携、協力を強化。

【D評価委員】

利用者数は、年々減少の傾向である。完全利用料金制で管理者は努力していると思う。

95%の人が再度の来場を希望している。

梅ヶ島の交流人口が図られており、地域の振興が図られている。

【E評価委員】

赤字が生じていることは看過し難い。解消のための施策をどう打つか課題。

リピーターは多い様子。

評価委員会としての意見

地元、組合産食材の食事も提供でき、子どもたちが楽しめる自然体験型施設であり貴重である。完全利用料金制である中、施設の老朽化や敷地の広さが管理上の負担となっていると思われるが、指定管理者は努力して運営していると評価できる。

今後は、利用者からの要望にもある体験型レクリエーションへの対応、梅ヶ島地区全体の他施設等との連携など、さらなる創意工夫を発揮した地域振興を期待する。